

日本で唯一、メジャースタジオで自分の作品企画を映像化できるコンテスト

## 第10回「京都映画企画市-Kyoto Film Pitching-」

### 審査員決定【9/13 募集締切】

優秀賞に対 **350** 万円相当の「パイロット版」映像製作の権利を付与

VIPO が京都府と共同で開催する「京都映画企画市 -Kyoto Film Pitching-」、記念すべき第10回の審査員が次の3名に決定しました。

磯村一路氏（映画監督）

掛尾良夫氏（城西国際大学メディア学部招聘教授・学部長）

梶井省志氏（映画プロデューサー）

本事業は、「日本で唯一、メジャースタジオで自分の作品企画を映像化できるコンテスト」として、時代劇の製作拠点である京都の文化と環境を活かし、新しい才能による企画実現を目指しています。

現在、本事業では映画作品の企画募集を行っており（締切：9月13日事務局必着）、書類審査を通過した作品企画はプレゼンテーション審査に参加し、その中から選定された優秀賞1作品企画に対しては、350万円相当のパイロット版\*映像製作の権利が付与されます。

\*パイロット版：本編製作を想定した約15分程度のダイジェスト版

#### —— 開催概要 ——

名称：「平成30年度 第10回 京都映画企画市 -Kyoto Film Pitching-」

主催：京都府、特定非営利活動法人映像産業振興機構

共催：KYOTO Cross Media Experience 実行委員会

後援：経済産業省近畿経済産業局

協力：東映株式会社京都撮影所、株式会社松竹撮影所、株式会社東映京都スタジオ、京都文化博物館、一般社団法人日本映画製作者連盟、全国映画教育協議会、一般社団法人日本映画テレビプロデューサー協会

<本件に関するお問い合わせ> 特定非営利活動法人映像産業振興機構（VIPO）

報道関係者様向け Tel: 03-3248-5580 / e-mail: [PR@vipo.or.jp](mailto:PR@vipo.or.jp)（広報：足立）

一般の方向け Tel: 03-3543-7531 / Fax: 03-3543-7533（「京都映画企画市 -Kyoto Film Pitching-」事務局）

## 企画募集概要

1. 「京都映画企画市-Kyoto Film Pitching-」の主たる目的  
「日本で唯一、メジャースタジオで自分の作品企画を映像化できるコンテスト」として、時代劇の製作拠点である京都の文化と環境を活かし、新しい才能による企画実現を目指す。
2. 応募要件
  - (1) 映画・映像制作者（監督およびプロデューサー）による作品企画
  - (2) 提出する企画は、商業作品としての公開を前提とする
  - (3) 日本語での応募書類作成およびプレゼンテーションが可能な方
  - (4) 過去に応募した方は過去の応募作品をブラッシュアップさせて再エントリーが可能
3. 対象作品
  - (1) 時代劇および歴史ジャンルの作品
  - (2) 京都府内で撮影を想定した作品
  - (3) 作品規模が提示できる作品
4. 応募方法  
必要提出物を応募期間内に、書留郵便またはそれに準じる送付方法にて事務局に郵送。  
申込フォームは「京都映画企画市」公式サイト (<http://kyotofilmpitching.jp>) からダウンロード
5. 募集締切  
平成 30 年 9 月 13 日（木）事務局必着
6. プレゼンテーション審査  
書類審査を通過した 5 名による一般公開の企画プレゼンテーション。映画監督、プロデューサー等による審査により優秀賞を選出します。  
実施日：平成 30 年 10 月 28 日（日） 於：京都文化博物館
7. 受賞内容  
優秀賞作品企画に対し、350 万円相当のパイロット版映像製作の権利を付与します。
8. 映画企画個別相談会実施  
応募者および過去応募者（先着 20 名）は映画プロデューサーとの映画企画個別相談会に参加できます。  
実施日：平成 30 年 10 月 28 日（日） 於：京都文化博物館

1/2

### 京都映画企画市 [kyotofilmpitching.jp](http://kyotofilmpitching.jp)

映画・映像制作者（監督、プロデューサー等）を対象とした企画コンテスト。時代劇の拠点としての京都の優位性を生かし、映画・映像クリエイターが世に出ていく仕組みを構築することを目的として実施しています。「日本で唯一、メジャースタジオで自分の作品企画を映像化できるコンテスト」として、映画・映像制作者のみならず、企画実現に向けたきっかけづくりや第一歩をサポートしてまいります。

### 特定非営利活動法人映像産業振興機構（VIPO: Visual Industry Promotion Organization） [www.vipo.or.jp](http://www.vipo.or.jp)

私たち VIPO（ヴィーポ）は、日本のコンテンツ産業を国際競争力あるものとし、さらには日本経済の活性化に寄与することを目的に、2004 年に設立された組織です。関係企業・団体の協力と政府・地方公共団体による政策・施策を有機的に組み合わせ、〈人材育成〉と〈市場開拓〉を柱とした事業を展開しています。ビジネスの可能性を広げるために、業界のジャンルを越えたネットワーキングや人材育成、国内外の市場開拓・整備など、長期的視野に立った活動を行うことで、コンテンツ産業の振興を支援します。

<本件に関するお問い合わせ> 特定非営利活動法人映像産業振興機構（VIPO）

報道関係者様向け Tel: 03-3248-5580 / e-mail: [PR@vipo.or.jp](mailto:PR@vipo.or.jp)（広報：足立）

一般の方向け Tel: 03-3543-7531 / Fax : 03-3543-7533（「京都映画企画市 -Kyoto Film Pitching-」事務局）

2/2